

平成30年10月

# 産業人材育成等に係る協定を高松信用金庫と締結しました ～香川県内の中小企業の人材確保・育成を強化～

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部  
生産性向上人材育成支援センター（ポリテクセンター香川内）

## 1. はじめに

平成30年9月25日に生産性向上人材育成支援センターは県内の産業人材育成等について高松信用金庫と調印式を開催しました。

香川県内における生産性向上人材育成支援センター（以下「生産性センター」という。）は、ポリテクセンター香川（高松市）とポリテクカレッジ四国（丸亀市）の2か所に平成29年4月に設置されています。

生産性向上のための人材育成は、働き方改革を進めていく上でも企業にとって重要課題となっていますが、中小企業においては講師や指導者の確保や実施ノウハウが不足しているなどの要因から教育訓練の実施が困難な状況となっています。

そこで、特に地域の企業を金融面から支援する高松信用金庫と産業人材育成等に係る協定を締結することといたしました。



○高松信用金庫 蓮井理事長（右）と  
香川支部佐々木支部長（左）

## 2. 主な協定内容

生産性センターと高松信用金庫は同金庫の取引先企業に当センターが実施する人材育成事業をはじめとして、雇用支援に関する各種事業の情報提供を行うとともに、同金庫の把握する企業の人材育成ニーズに対応した企業の人材カリキュラムの開発や訓練の実施に取り組みます。

また、企業の新商品やサービスの開発や販路拡大などを進めるには、設備投資にあわせて人材育成を計画的に実施していくことが重要です。

生産性センターでは、同金庫の要請を受け、取引先企業の個別相談を行い、課題解決のための人材育成の提案なども行って参ります。



○教育訓練の実施（イメージ）

## 3. 今後に向けて

ビジネス環境が目まぐるしく変化する中、人材育成ニーズも変化し続けています。

変化を予測し、地域の中小企業に求められるタイムリーな人材育成を提供するべく、今回の協定をきっかけとし、地域の人材育成の支援を通じて、地域経済の発展に貢献していく所存です。



（香川支部生産性向上人材育成支援センター2018.9.25 記）